

## 子供の予防接種

小さな子ども、特に生まれたばかりの赤ちゃんは免疫が十分に発達していないため、さまざまな感染症にかかる可能性があります。

注射怖いよ



### 予防接種がもっとも安全で確実

感染していくことで、免疫をつけながら成長していきますが、なかには、麻しん(はしか)による肺炎のように症状が重くなると死にいたる可能性があるもの、ポリオによる麻痺やおたふくかぜによる難聴のように深刻な合併症や後遺症を引き起こすもの、結核のようにいったん発症してしまうと治療が長引くものなどがあります。

これらの感染症から子どもを守る方法として、予防接種がもっとも安全で確実な方法と考えられています。すべての感染症に予防接種があるわけではありませんが、「ワクチンで予防できる病気」に対してはワクチン接種を行って、子どもを感染症から守るとともに、感染症の流行をおさえることが大切です。



### 子どもがかかりやすい「ワクチンで予防できる病気」

ワクチンで防げる病気	ワクチン
B型肝炎	B型肝炎ワクチン
ヒブ(Hib)感染症	ヒブワクチン
肺炎球菌感染症	小児用肺炎球菌ワクチン
百日せき・ジフテリア・破傷風・ポリオ	4種混合(DPT-IPV)ワクチン
結核	BCGワクチン
麻疹(はしか)・風しん	MR(麻しん風しん混合)ワクチン
おたふくかぜ	おたふくワクチン
水痘(みずぼうそう)	水痘ワクチン
日本脳炎	日本脳炎ワクチン
インフルエンザ	インフルエンザワクチン

詳しくは、お住まいの市町村の予防接種の担当窓口にお問い合わせください。